

ひらの 議会だより



議会の将来像を探る

議員定数に関する特別委員会設置

②

復興への新たな視点と可能性を (定例会質疑)⑥

生活環境や健康管理体制整備など 4議員が町政を問う(一般質問)⑩

夏休みは、いっぱい遊んで思い出をつくろう！

(広野幼稚園)

No.122

平成26年7月18日発行
福島県広野町議会

E-mail gikai@town.hirono.fukushima.jp

議員定数に関する特別委員会を設置

議会の将来像

を探る

6月
定例会

議員定数は、議会活動の根幹をなすものです。
図1のように、議会は町民の声を聞き伝え、町長（行政）をチェックし、町の予算や条例を決めます。

この役割を果たすため、平成15年までは人口規模に応じて定数が定められていましたが、平成23年からは議会が自ら定数を決定できるようになりました。（図2）

そこで今回、当町の人口の状況や財政の推移などを考え、「議員定数に関する特別委員会」を設置し、あらゆる角度から調査審議し、議員定数の適正化を検討することとなりました。

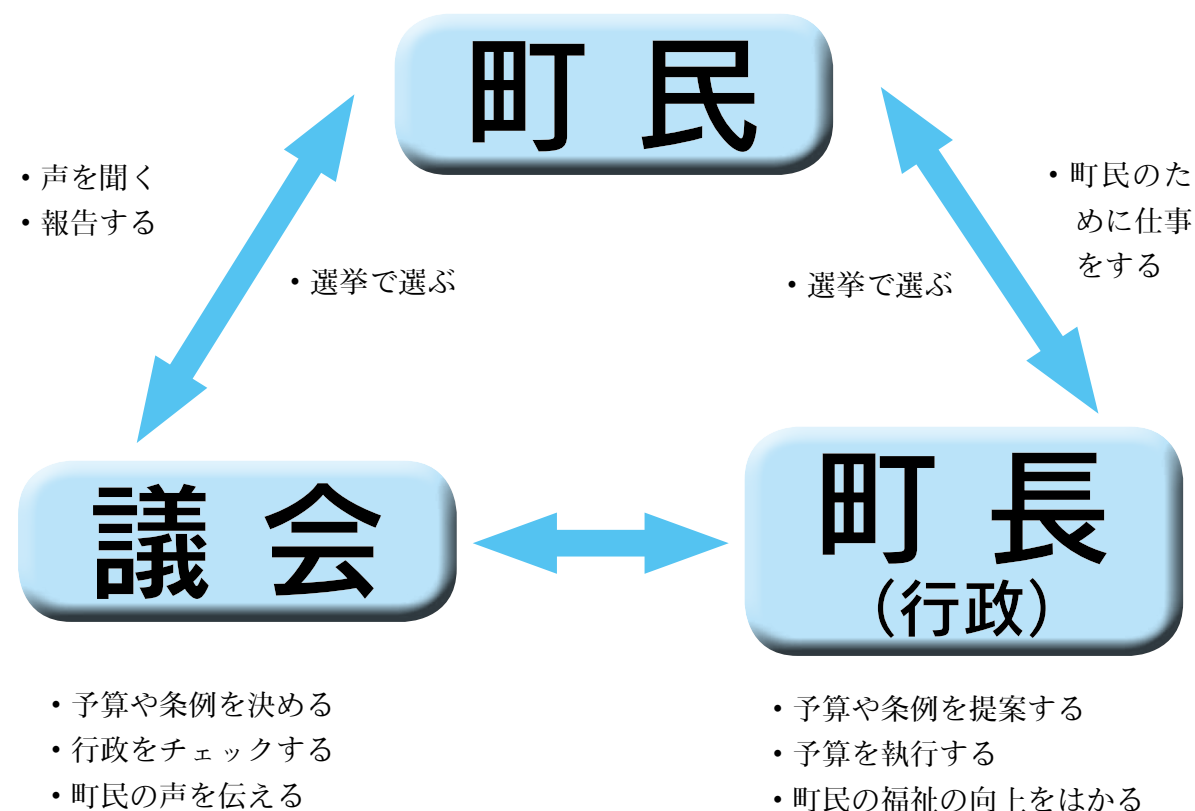
今後、委員会を開催し、議会が目指す将来像を積極的に検討します。

なお、特別委員会の委員は議長を除いた議員11人です。



サッカーワールドカップ日本代表応援のためTシャツを着て議会に臨む

議会の役割（図1）



議員定数の現状（図2）

■議員定数とは・・・

町の条例で定められた議員数

■現在の議員定数は・・・

広野町議会議員定数条例

広野町議会議員の定数は、地方自治法第91条第1項の規定により、12人とする。

広野町議員定数の経過

18人（昭和28年2月）

14人（昭和30年4月）

12人（平成18年3月）

平成15年以前は地方自治法で人口規模に応じて定数が定められていた
平成15年法改正で定数の上限が定められていた
（⇒上限内であれば、定数を自ら決定できる）
平成23年法改正で定数の上限が撤廃された
（⇒議会自らが定数を自由に決定できる）

議会が中心となって審議し、条例で定める

平成26年6月定例会を、6月12日から13日までの会期で開きました。
今回は、平成26年度補正予算を中心に条例の改正など、提出された10の議案を慎重に審議し、すべて原案のとおり可決しました。
また、議員から「議員定数に関する特別委員会の設置」の議案が提出され、原案のとおり可決し、渡辺久長委員長と門馬巧副委員長を選任しました。
なお、一般質問では4人の議員が、それぞれ町の対応や考えを問いました。

こんなことが決まりました

6月補正予算

補正の結果 会計名	補正額	(補正後の予算額)
一般	1億6496万円	(149億2989万円)
国民健康保険特別	278万円	(9億8378万円)
土地開発事業特別	2595万円	(10億6285万円)
公共下水道事業特別	273万円	(3億845万円)
介護保険特別	55万円	(4億5997万円)

主な内容

○総合グラウンド施設管理費（スタンド改修など）	3778万円
○道路維持補修費（町内道路維持補修）	1220万円
○防災備蓄倉庫整備事業費（防災備蓄倉庫の調査など）	1138万円
○農業振興事業費（豪雪災害のビニールハウス再建など）	1197万円

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。

工期内完成に向け進む工事

災害公営住宅建築（1工区）工事と（2工区）工事の契約金額の変更を可決しました。

工事の名称（変更なし）

災害公営住宅建築（1工区）工事

施行場所（変更なし）

下浅見川字桜田地内

工事請負代金

7億6545万円を
7億7202万9360円に変更
(657万9360円の増額)

【理由】消費税率の引き上げなどによるもの

請負者（変更なし）

常磐開発・西本建設特定建設工事企業体

工事の名称（変更なし）

災害公営住宅建築（2工区）工事

施行場所（変更なし）

下浅見川字桜田地内

工事請負代金

2億3940万円を
2億3625万7350円に変更
(314万2650円の減額)

【理由】残土処理方法の変更などによるもの

請負者（変更なし）

田中・五社山特定建設工事企業体



完成に向けて工事が進む1工区



内装が終了した2工区



国保に関するパンフレット

国保引き上げ案を可決

賛成 10
反対 1

原発事故による長引く避難生活で、国保を払うことができない人は医療機関にかかることができなくなります。滞納する人には資格証明書が出され、格別証明書が出され、医療費を全額払わなければなりません。そうすると医療機関にかかろうとする人も減ってきます。一般会計から繰り入れて、町民の負担をできるだけ少なく

一般会計から繰り入れて負担を減らすべき

討論

賛成

反対
門馬まりえ

普段の生活に戻ることが大事

原発事故による避難生活で生活が変わったことは高齢者にとって負担が大きいと言えるのも事実です。ある程度、払える能力のある方は払っていくことを前提に普

段の生活に戻っていくことも大事なので、はなにかと思います。また、少しでも予防に力を入れていき、一人一人の健康を守っていくことを求めます。

坂塩渡黒渡門北小遠
本辺田邊馬郷磯藤
紀史久政正幹利
一子長徳俊巧夫雄浩

県との連携強化に期待

副町長の給与削減率を15%から5%に変更する議案を可決しました。

人事案件に全員が同意

固定資産評価審査委員に池田政明氏を選任することに同意しました。

固定資産評価審査委員に再任



池田 政明氏
(大字折木)

6月定例会 質疑

復興への取り組み 新たな視点や可能性を探れ

6月定例会の質疑では、復興の取り組みなど、議員からさまざまな意見や要望が出されました。そのなかの一部をご紹介します。



防災備蓄倉庫建設が予定されるグラウンド東側駐車場

防災備蓄倉庫の設置場所は

北郷幹大議員

防災備蓄倉庫の設置場所はどこですか。

また、大きさはどのくらいですか。

根本環境防災課長
総合グラウンド東側駐車場の一部を検討しています。
規模は200坪の倉庫を計画しています。

町長給与の減額率も減らせないのか

坂本紀一議員

副町長の給与減額率を減らすと同時に町長の給与削減率を減らすことができなかった理由は何ですか。

遠藤町長
特別職報酬等審議会の審査にもとづくもので、尊重されなければなりません。
副町長は元県職員であることを踏まえ、給与を相対的に整えたものです。

超過勤務手当のあり方とは

坂本紀一議員

超過勤務はあくまで、管理者に命令権があるということです。

3月の当初予算で計上して、また6月で計上するというのはどういふ見方をすればいいのですか。

大和田総務課長
超過勤務は管理者の命令のもとに行うものです。
当初予算は業務量とは別に一律4%で計上しています。
今回は、今後の業務量発生見込みを含めて計上したものです。

ふるさと農道の整備に努めよ

塩 史子議員

原発事故以来、6号線やふるさと農道の交通量が増えています。

ふるさと農道と北迫線が交わる部分の道路整備のため、震災後、地権者と交渉したことはありますか。

坂本建設課長
震災後に交渉はしていません。
全体的な道路環境整備のあり方も踏まえて、努力していきたいと考えます。

第2回臨時会 軽自動車税が上がります

4月11日に第2回臨時会を開きました。
ここでは、税条例の改正の専決処分や工事請負契約、補正予算について、全会一致で可決しました。

なお、税条例の改正で軽自動車税の税率が上がります。
身近な軽自動車（4輪以上）を取り上げた表は、下のとおりです。



軽自動車税の税率表（一部）

課税年度			平成 26 年度	平成 27 年度		平成 28 年度		
最初に車両番号指定を受けた時期				平成 27 年 3 月 31 日 以前	平成 27 年 4 月 1 日 以降	平成 14 年 以前	平成 15 年～ 平成 27 年 3 月 31 日	平成 27 年 4 月 1 日 以降
軽自動車	4 輪 以上	乗 用 営業用	5500 円	5500 円	6900 円	8200 円	5500 円	6900 円
		乗 用 自家用	7200 円	7200 円	10800 円	12900 円	7200 円	10800 円
		貨物用 営業用	3000 円	3000 円	3800 円	4500 円	3000 円	3800 円
		貨物用 自家用	4000 円	4000 円	5000 円	6000 円	4000 円	5000 円

その他に可決した議案

工事の名称 常磐線広野・木戸間久保田こ道橋新設工事
施行場所 下北迫字久保田地内
協定の年度 平成26年度
協定の金額 1億7150万円
協定の相手 東日本旅客鉄道株式会社

工事の名称（変更なし）
苗代替地区造成宅地滑動崩落緊急対策工事
施行場所（変更なし）
下北迫字苗代替地内
工事請負代金
1億843万350円を
1億320万3450円に変更
(522万6900円の減額)
【理由】土を購入する必要がなくなったため
請負者（変更なし）
横山・西武特定建設工事企業体



町の行事やお知らせを掲載する町ホームページ

例規集をホームページに掲載せよ
小磯利雄議員
町のホームページには例規集が載っています。
憲法はじめ県条例と同様に一番身近な町条例をホームページに掲載してください。
大和田総務課長
例規集をホームページに掲載する準備をしています。
しばらくお待ちください。

総務文教

将来80人の雇用を予定 復興に向けた造成事業

駅東側開発整備第1期用地取得状況は、16件中14件を取得。未契約の2件は今後契約されるとの報告でした。造成土地は賃貸で、NTTデータ関連企業のMDP株式会社が本年7月操業開始し、当面20人、将来80人の雇用を予定しています。中高一貫校予定地の土取り場は4人の地権者全て契約が完了し、宅地造成に必要な開発行為許可申請が26年7月に申請予定との報告がありました。委員会は復興事業を予定通り推進するよう要請しました。

総務文教

県の復興住宅41戸を本町に受け入れ 帰町促進を図るための取り組み

災害公営住宅の入居は、1次・2次募集を行い48戸入居者が決定し、本入居の手続きを進めるとの説明でした。町長より町営住宅修繕は「強い信念で26年度内に完成させる。」との発言がありました。また、双葉郡民を受け入れる県の復興住宅41戸を本町に受け入れたとの説明がありました。委員会は本年度内の町営住宅修繕と復興住宅建設を合わせた190戸の完成は、本町復興に大きく影響するため、計画をしっかりと前進させるよう提言しました。

総務文教

月別・年度別タイムスケジュールを提示 中高一貫校

これまで中高一貫校に係る説明会を11回、延べ394人参加のもと実施。今後の取り組みとして、中学校を小学校北校舎に移設、改修工事・搬入を経て8月25日、2学期始業日を目標に取り組んでいくとの説明であった。委員会は、全国注目の中高一貫校であり、理解を得るため、月別・年度別タイムスケジュールを提示するよう提言しました。



中高一貫校建設予定地では土取り工事が始まる

委員会報告

委員会の活動

総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
東日本大震災災害復興に関する特別委員会

状況を報告します。

平成26年5月14日 開催
平成26年5月13日 開催
平成26年5月20日 開催



今年作付けされた水田

産業厚生

昨年を上回る成果が得られるよう努力を 平成26年度産米の作付け

次の説明がありました。
①種子の配布期限
②電気柵の申し込み状況
③農業助成金受領書の取り扱い
委員会は本格作付け2年目で作付け戸数、面積は微増にとどまっています。

産業厚生

工程管理をしっかりと 災害公営住宅建設

第1・第2工区ともほぼ工程通り進捗しているとのこと。
近年はペットも家族との考え方も一般的であることから検討が必要でないかなどの意見がありました。

特別委員会

工事早期完了に取り組み 減容化施設に係る進捗状況

敷地造成工事は7月末に造成工事完了見込み（当初5月末）とのこと。
工事完了時期について前倒しできないか事業者と協議中で、できるだけ早期完了に向けて取り組んでいるとの説明を受けました。委員会は、処理完了時期が遅れないことと減容化処理終了後は残り物を素早く処理するよう求めました。

特別委員会

環境に配慮した計画を ふくしま広野町メガソーラー発電

折木字南沢に官民連携の事業主体で太陽光発電を建設し、町の収入貢献のほか、エネルギー教育施設として機能させるとの説明がありました。



早期完成が望まれる減容化施設

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成24年12月定例会● 一般質問
門馬 まりえ 議員

帰還に向けた取り組みは

帰還に向けた住民説明会を開催しましたが、今後はどのような取り組みが必要ですか。

安心して暮らせる環境を整備

放射能への不安や商店や医療機関の再開など日常生活の不便さを解決するため国や県と協議・要望を行います。

宅配サービスがスタート・歯科医も再開

広野町商工会の宅配サービス「みかんちゃん」は、商工会の取扱店で1,000円以上の買い物であれば電話による注文ができ、配達料金が無料です。

また、休止していた新妻歯科医院は、7月から毎週木曜日の診療を再開しました。



宅配サービスをお知らせするステッカー

4人の議員が町政を問う
一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

本賠償未請求者へのフォローは

遠藤町長／未請求者解消に努める

北郷 福島第一原発
事故の本賠償

未請求者は、何人ですか。

賠償請求権の時効の問題があるなかで、町としては、どのようなフォローを考えていますか。

町長

平成26年5月15日現在、東京電力の調べでは、本賠償未請求者が151人です。

町が保有する住民情報と東京電力が保有する請求者情報を照らし合わせ、仮払賠償金を請求していない方の特定を行っています。

得られた結果をもとに、未請求者に対し働きかけ、原子力損害賠償未請求者解消に努めます。



特別養護老人ホーム リリー園

診療所開設の見通しは

遠藤町長／協議を開始したところ

北郷

双葉地方町村会、県立の

仮設診療所を楡葉町に設置する方針を決め、県は検討委員会を設置し、開所後の診療の在り方を検討するとしています。

具体的な検討委員会の推進状況は、どうなっていますか。

また、広野町と楡葉町で設立した特別養護老人ホーム「リリー園」の施設開設の見通しはいつですか。

町長

5月27日に双葉郡内の副町長、双葉郡医師会長、福島県地域医療課長などで構成する双葉郡医療体制検討委員会を立ち上げ、第一回の会議を行い、協議を開始しました。

「リリー園」は、楡葉町の帰町開始後、早い時期に再開したい意向です。

農業用ため池を除染せよ

遠藤町長／実現に向け取り組み

北郷

農業ため池の①底土のセシ

ウム調査結果はどうですか。

②除染実施計画は、どうなっていますか。

町長

①底土は、すべての箇所です。ウムが検出されていますが、その水質は、水道水中の放射性物質に係る管理目標値である10ベクレル/kgを下回る2ベクレル/kg以下です。

②環境省は、水による遮へい効果で住民への健康リスクも多くないことから、モニタリングの継続・強化の方針を示しています。

また、交付金事業も必ずしも町全体的ため池が対象にはなりません。



北郷 幹夫 議員



汚染拡散防止のためのシルトフェンス（西の沢ため池）

教育委員会に必要な姿勢とは 浅野教育長／資質向上に努めること

畑中 地方教育行政
法改正案は教
育委員会のあり方を
変えようとするもの
です。

政治的中立性を保つ
上で、今後の広野町教
育委員会に必要な姿勢
は何ですか。

教育長 教育長はもと
より個々の教
育委員としての資質の
向上に努めることが重
要です。



来春から教育委員会制度が変わります

原発事故の賠償継続を求めよ

遠藤町長／要望を続ける

畑中

①旧緊急時避
難準備区域の
精神的賠償の復活継続
は、なぜ、未だに具
体的な検討がされない
のですか。

②区域の線引きで、賠
償に差をつけているこ
とに抗議の意志を表し
ているのですか。

③広野町もADRで賠
償請求すべきだこの声
も強くなっています。
ADRに取り組むべ
きではないですか。

町長

①様々な機会
で国や政府、
原子力損害賠償紛争審
査会に対して、継続を
求めています。

しかし、未だに回答
を得ていません。
②平成26年5月28日に
は文部科学省事務次官
に要望をしました。

継続的に働きかけを
行います。
③ADRに特化した取
り組みは考えていま
せん。



畑中 大子 議員

除染が行われていない土地の対応は

遠藤町長／継続的に除染実施のお願いをしている

畑中

①家屋除染
後、線量調査
は行われていますか。

②除染されていない土
地を除染するにはその
所有者の許可がいると
考えますが、除染の実
施はできるのではない
ですか。

町長

①線量調査を
年2回実施
し、結果を家屋所有者
等に報告しています。

②除草でも所有者から
同意を得なければ実施
することはできません。
未同意家屋等所有者に
対し、継続的に除染実
施のお願いをしています。

敷金を無料にすべきでは

遠藤町長／条例のとおり納付いただく

畑中

①平成29年3
月までの家賃
を全額減免とした災害
公営住宅ですが、敷金
の3カ月分を徴収する
というのは事実ですか。
徴収しないということ
だったのではないですか。

②48軒分で敷金の合計
額がどのくらいになる
のですか。
また、被災してほと
んどものを失った人々
に、負担を求めず、す
べて無料にすべきでは
ないですか。

町長

①家賃は全額
減免ですが、
敷金は条例にあるとお
り、納付いただくこと
になります。

②現在、入居の仮申込
の段階で、確定してい
ませんので申し上げる
ことができません。
条例で、他の町営住
宅入居者からも同様に
敷金をお預かりしてい
ます。



機構改革でフロア内の移動がありました

仮設庁舎建設を計画せよ

遠藤町長／旧庁舎を含め職場環境の整備に努める

門馬

通常業務に復
興業務が重な
り職員はかなりのオー
バーワーク状態です。

業務量が増え、職員
が増え、書類が増え、
キャビネットが増えて
職員間の通路が狭く
なっているのが実情で
す。

これの解消を図るた
め早急に仮設庁舎の建
設を計画すべきでは
ないですか。

町長

支援職員にも
机を配置してい
るため、窮屈ですが、庁
舎内を整理し対応してい
ます。

既設の旧庁舎を含めた
総体的な職場環境の整備
に努める考えです。



門馬 巧 議員



避難先からの帰町を考える国際シンポジウム（6月15日 公民館）

帰町要請をする考えはあるか

遠藤町長／早期帰町を求めている一方的なものではない

門馬

多くの町民が
いわき市の中
心に避難しているのが
実態です。

帰れない要因は商店
がない、医者がない
い、放射線が怖い、作
業員宿舎があり見知ら
ぬ人が多く住んで居る
など、これらは早急に
解決できる問題ではあ
りません。

このことを踏まえて
町長は、町民に対する
帰町要請の有無と時期
を尋ねます。

町長

町民が戻れる
環境を整えるこ
とが、帰町に繋がると確
信しています。

また、町が目指すべき
帰町は、単に町民に対し
て早期帰町を求めるとい
う一方的なものではなく、
町民が広野町に帰りたい
と心から願うような「幸
せな帰町」であるべきと
考えます。

本年秋を目途に復興に
向けたセレモニーを開催
し、来年春に向けてのメッ
セージを発信していき
たいと考えます。

商業施設出店は怎么样了

遠藤町長／内容が整い次第報告

小磯 ①大型商業施設の出店の具体的な話はどうなりましたか。

②安全・安心を前提に放射線物質の除染作業を実施、「子供の笑顔見える街」について町民の評価は得ているのか。

町長 ①現在も継続的に協議しています。内容が整い次第、報告します。

②除染の進捗に合わせ、就学者数、幼・小・中学生合計100人が平成25年度に135人、平成26年度は180人と年々増加しています。

ほ場整備を図れ

遠藤町長／事業実施に取り組む

小磯 実質国費100%の「ほ場整備事業」が可能になりました。

町長 町内に農地を所有している地権者に、ほ場整備事業の説明を行い、意見要望などを集約し、県、町土地改良区と連携を図り、事業実施に取り組んでいきたいと考えます。

通勤・通学に合わせたダイヤを要望



要望する鈴木議長（右から2番目）と渡辺副議長（右端）

議会は5月28日、町と連名で東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）水戸支社に対して要望書を提出しました。

- ①東日本大震災後JRいわき駅止まりとなっているJR常磐線特急列車「スーパーひたち」の広野駅乗り入れ再開
- ②いわき駅発広野駅着の常磐線下りダイヤで生徒、学生の帰宅時間でもある午後6時台の増便

福島県町村議会議長会より表彰

住民福祉の向上に貢献

地方自治の振興発展に貢献された功績で20年以上在職者特別功労者 坂本紀一議員が、また、11年以上在職者の自治功労者黒田政徳議員 渡邊正俊議員が表彰を受けました。



坂本 紀一 議員



黒田 政徳 議員



渡邊 正俊 議員

小浜市議会が来町

～事故対応や復興を視察～

5月22日に福井県小浜市議会の原子力発電所安全対策特別委員会が町へ視察に来られました。

小浜市は大飯原発から20km圏、高浜原発から30km圏に含まれ、美浜原発からは東半分ほどが30km圏内にある自治体です。

原子力発電所事故時の対応状況や、復興に向けた取り組みを視察されました。



小浜市議会が来庁

中高一貫校の目標とは

浅野教育長／応用力、課題解決力、実践力を重視

小磯 ①31年度から使用予定の本校舎施設、180人の宿泊施設、農場などのスケジュールを尋ねます。

教育長 ①本校舎は、総合グラウンド西側土取り跡地を予定し、平成27年度に設計、28年度に造成、29年度から30年度に建設工事を行う予定です。また、宿泊施設は、小学校北側に仮設の宿泊施設を検討し、農場

②目指す学校像は、地域の復興に主体的・協働的に関わる人材・日本や世界を舞台に社会に貢献できる人材の育成です。目標は、各々の個性や能力等の伸長を目指すとともに、応用力、課題解決力、実践力を重視した教育内容とされています。

部分林契約への対応は

遠藤町長／特別委員会の結論により対応

小磯 ①年度別契約件数・契約者総数と総面積、50年契約期間満了件数と契約者総数を尋ねます。

②平成21年11月16日議会調査特別委員会の意見集約で契約当事者でもある町はどう判断され対応されましたか。

町長 ①大正9年度に1件、昭和20年度に3件、29年度に11件、32年度に1件、33年度に10件、39年度、40年度、44年度にそれぞれ1件、47年度に3件、49年度、51年度にそれぞれ1件、56年度に2件、59年度に3件、60年度に5件、61年度に2件、平成2年度、8年度にそれぞれ1件、17年度に2件、19年度に8件、20年度に1件です。

また、契約月日が確認できないものが5件あります。（契約件数64件）契約者総数は、延べ1876人です。面積は、316万8178㎡です。50年契約期間満了件数は、56件で、契約者総数は延べ1869人です。



ま ちかど インタビュー

稲作2年目を迎えて おいしいお米を収穫できるよう

町は原発事故の影響で、一時、コメの作付けを全面的に自粛しましたが、試験栽培の結果から安全性に問題はないとして、自粛が全面的に解除され、今年は去年の作付け再開以来、2度目の田植えとなりました。
稲作に対する想いを伺いました。



おおわだ ひさし さん
大和田 久司さん
(下北迫・東町)

から、農業の復興に頑張りたい。
広野町の農業なくして双葉郡の農業再生はない！

昨年度は無我夢中での農作業でした。
本格的作付2年目の今年は、少し余裕ができ、面積も増やしてみた。
しかし町全体を見ると田畑の荒廃が目立ち、震災以前の風景に戻したい。
除草や農地の保全のためには、町との連携をとりな



風にそよぐ緑のじゅうたん



い がり かず や さん
猪狩 和也さん
(下浅見川・桜田)

私は、昨年度より稲作を再開しました。

再開にあたり、機械が津波により流失してしまい機械購入からの始まりとなりました。

昨年は、2年間休耕していたため、ほとんど倒伏してしまい収量および品質があまり良くありませんでした。

今年は、安全でおいしい良質米を収穫できるように努め、1日でも早く風評被害がなくなるようお願いしたいと思います。

編集後記

平成26年の梅雨は、7月に入っても続いています。

気温もあまり高くない状況ですが、稲の生育は順調でしょうか。

田んぼでは、にぎやかな力エルの声が聞こえてくるころもあり、昔ながらの季節感を感じています。

広野町の復興がどの程度進んでいるか、帰還した人も、そうでない人も、大きな関心があると思います。

一番問題なのは商業施設がたりないこと、高齢者世帯だけの帰還では生活が成り立たないことだと考えます。

また、原発事故の収束がうまく行っていないことや賠償への不信感が根底にあります。

6月議会後には、

石原環境大臣の「金目」発言があり、双葉郡・県民の怒りをかいました。

私たちは原発事故を通じて、国策がいかに私たちの生活を左右するか、を実感したのではないのでしょうか。

今回、町の議員定数を考える特別委員会を設置しましたが、地方の声の発信力も問われていると思います。

(畑中 大子)

発行・編集責任者

議長 鈴木紀昭

広報委員会

委員長 渡邊正俊

副委員長 北郷幹夫

委員 塩 史子

委員 渡辺久長

委員 門馬 巧

委員 畑中大子

委員 小磯利雄

次の定例会は9月です